

## 市長面談（テレビ会議）の概要

日 時：令和2年5月1日（金）16時～

場 所：市長 … 沼津市役所 市P連役員 … 教育会館

参加者：市P連会長、副会長等5名、市長

### ◇市長

<アンケートから把握できたこと>

- ・全体として、家庭でのインターネットの利用環境が整っていることが把握できた。
- ・一方で環境の整っていない家庭も一部見受けられることもわかった。
- ・市としての情報がなかったことを考えると、今回のアンケート結果は、大変参考になった。市P連に対して感謝を申し上げたい。

<新型コロナウイルスに関して>

- ・収束が見出せないことにより、学校の休業期間は長期化している。
- ・緊急事態宣言については、はっきりとはしていないが、延びるかもしれないため、長期化に備えていきたい。

<休校に伴う市の対応に関して>

- ・ポータルサイトにより、学習に必要な資料（プリント）を整えている。
- ・インターネットを使った取り組みを始めている。
- ・5月8日（金）より、ドライブスルー方式で市内共通のプリントを配布予定である。
- ・『GIGAスクール構想』に則って、校内LANの整備を進めている。
- ・オンライン学習の調査研究のプロジェクトチームを教育委員会の中に設置した。
- ・要望を踏まえながら、しっかりと検討していきたい。

### ◇市P連

- ・自由意見では、「すぐにやって欲しい」「端末の用意をお願いしたい」の声が多い。
- ・アンケート実施後に、「いつやるのか」という電話が数多くかかっている。
- ・「一律の環境にしたい」との話だが、現状を考えると緊急に対応する必要がある。

### ◇市長

- ・SNSを通じて、色々な声や不安等を聞いている。
- ・行政としては、議会との連携も重要である。
- ・市長の独断と偏見では行えないため、教育長や教育委員会と方向性を見出していく必要がある。
- ・決めるべきことは決め、取り組むことには、スピード感が必要である。
- ・タブレットやネット活用となると…。校内LANの整備を進めていく。前倒しもあるかもしれない。また、先生方の環境も整えていく必要がある。
- ・議会などのご理解やご協力を頂きながら対応していきたい。

### ◇市P連

- ・「今年度中に校内LANの整備を行う」という話だが、現状を見ると早急な対応が求められると思うが、実施時期はいつか。

### ◇市長

- ・「校内ネットワーク整備は今年度中に実施すること」については、議決を得ている。
- ・「一人1台の環境」については、議会との関係がある。教育委員会と話を進めていく。

### ◇市P連

- ・「オンライン学習のプロジェクトチームを教育委員会を中心に立ち上げた」ということだが、民間業者と連携して進めるといった考えはないか。

### ◇市長

- ・ICTに精通した先生方を中心に立ち上げた。
- ・プロジェクトチームがどのような形になるかは申し上げられないが、市P連の総意であれば、そのような意見があったことは伝えていく。

◇市P連

- ・単Pからの意見。オンライン学習の環境が整うまでの準備期間が必要となるが、その間、学校・市の垣根を越えて、学習の單元ごとに（動画を）アップする等の方法もあるのではないかと。市内共通のプリント以外で、今後考えていることはあるのか。

◇市長

- ・教育委員会の自主性があり、介入できないこともある。また、報告を受けていないこともあるだろう。改めて確認をして、市P連に報告させていただきたい。
- ・動画配信についてだが、英語教育としてALTの方々を活用した動画配信の話聞いたことがある。
- ・自分も市P連出身である。PTAの活動の重要性や大変さは理解している。
- ・また、『現場主義』ということで、現場の声を大切にしている。頂いた声をしっかり活用していくためにも、議会や教育委員会と連携して進めていきたい。他にも何かあったら声を寄せて欲しい。

◇市P連

- ・こういう場をすぐにでも開催してもらえたらありがたい。お願いできるか。

◇市長

- ・できる。
- ・先行きが見えない中で、何とか頑張ろうとしている子どもの姿を見ている。コロナ収束が最も良いが、収束に向けて段階がある。安全性が確保できれば学校の再開もありえる。学校の再開を想定しながら、教育委員会と連携し進めていく。

◇市P連

- ・早急にオンライン学習を進めて欲しい。子ども達には、友達や先生と顔を合わせられないストレスがある。コミュニケーションは、オンラインでも可能である。「大人がやってみて子どもに」との流れで、市でも進めていければと考える。

◇市P連

- ・子ども達は、ストレスを抱えている。大変だとは思いますが、できることなら早く対応してもらえたらありがたい。

◇市長

- ・外に出ることが制限されているが、長く続くと子どものメンタル面が心配である。外に出ることが難しい面もあるため、フェンシング協会ナガラさんによる「家でできる簡単なストレッチの紹介」などの取り組みも進めているところである。子供が楽しめる、気がまぎれる動画等をつくることも考えていきたい。
- ・先日、自身の読み聞かせ動画を作成した。画像や動画配信により、子ども達が気持ちを切り替えられるような取り組みを考えていきたい。

◇市P連

- ・私も読み聞かせボランティアを行っている。市長の読み聞かせ動画をボランティアにつなげるような取り組みも必要ではないか。

◇市長

- ・よろしく願いしたい。

◇市P連

- ・市P連として伝えたいことを100%伝えられていないため、再度、この機会を設けてもらいたい。また、オンライン学習についても早急に進めてもらいたい。

◇市長

- ・頂いた資料を参考にし、今後、何ができるのかを考えていく。